

特別講演・ワークショップのご案内

タイトル：「マザーグース行間の魅力：時代考察と
オーラル・インタープリテーション」

日時：5月17日（木）15：00～18：10（10分休憩を含む）

場所：文教大学湘南校舎 6302教室

講師：中岡典子（東京立正短期大学教授。大学英語教育学会オーラル・コミュニケーション研究会会員）

概要：時代を超えて生き続ける英国童謡マザーグース。子守唄から早口言葉、なぞなぞ等幅広いジャンルの中から数編取り上げ、言葉遊びとリズムの魅力を参加者にも体感してもらおう。次に16世紀の時代背景を取り上げ、ナンセンスな唄の行間に、絶対王政時の権力者に対する一般市民の反感を読み取れるという独自の解釈を紹介する。

講師略歴：ICU 大学卒、ICU 大学院卒 修士、生成文法理論を学ぶ。明星学園中学校教師歴10年後、ICU ELP ルーテル学院大学、東京理科大学の非常勤講師を経て、東京立正短期大学現代コミュニケーション学科の専任教員に就任、現在同大学教授、その他大妻女子大学英文学科で非常勤講師を務める。

興味のある学生・教職員の方々のご参加を歓迎します。事前に塩沢泰子（国際学部研究室6315。 yasuko@shonan.bunkyo.ac.jp）にお問い合わせください。